

豊田市平和を願う戦争展の特徴

その1 すべて市民が力を合わせて進めてきました。

20の団体と多数の個人の参加で実行委員会を作って進めてきました。実行委員会へはどなたでも参加できます。毎回、実行委員会への参加を呼びかけています。

その2 豊田市にこだわっています。

私たちが今住んでいる所、豊田市にこだわって戦争中の出来事を調査し、考える機会としてきました。豊田市は市外の出身者が多いまちです。豊田での戦争の事実を通して、自分が生まれ育った故郷の戦争中の状況はどうだったのかということも、重ねあわせて考えたいと思います。

- (1) たくさんの方から戦争体験を伺って、すすめています。
- (2) 現地に出かけ当時の様子や戦争遺跡を調査してきました。



(藤岡と戦争)



(名古屋海軍航空隊—伊保原—)

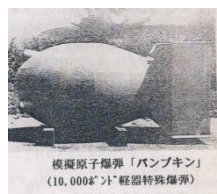


(下山と戦争)

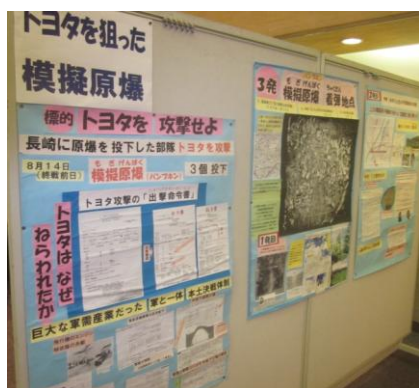
(3) 豊田市はトヨタの企業城下町。トヨタと戦争の関わりについて調べてきました。

米軍は終戦前日8月14日、トヨタ自動車をねらって
ン3発を投下した

(長崎の原爆を投下した部隊がトヨタへ投下)



模擬原子爆弾パンプキン



その3 経費もすべて市民の方々の協力です。